

## 平成28年度 防災対策事業報告

**1 災害に強い都市基盤整備****(1) 公共施設の耐震化**

## ○コミュニティ施設の耐震化

- ・ 耐震化工事・・・鉄南コミュニティセンター（全コミュニティセンター耐震化完了）
- ・ 耐震診断・・・川西合同庁舎

**(2) 耐震改修促進計画**

## ○第2期帯広市耐震改修促進計画の策定

## ○特定建築物の耐震化率（平成27年度末）

85.1%（内訳：総数679棟 耐震578棟 非耐震101棟）

## ○木造住宅への耐震化支援

無料耐震簡易診断、耐震診断・耐震改修補助制度、耐震改修・リフォーム資金貸付制度

**2 防災意識の普及・啓発**

## ○防災セミナー in とかち2016（平成28年7月26日（火））

場所：とかちプラザ2階レインボーホール

主催：帯広市町内会連合会、帯広市

参加：230名

演題：「冬季の万が一を想定する～寒冷地防災と自助力・共助力～」

講師：日本赤十字北海道看護大学 教授 根本 昌宏 氏

同時開催：防災グッズ展示、木造住宅耐震相談

## ○地域防災訓練（平成28年9月4日（日））

場所：帯広市立南町中学校

主催：南町連合町内会、帯広市

参加：市民360名、関係機関300名 合計660名

協力機関：陸上自衛隊第5旅団第4普通科連隊、とかち広域消防局帯広消防署 他

訓練内容：避難訓練、要援護者避難支援訓練、初期消火訓練、救助救出訓練、応急手当訓練 他

## ○防災リーダー研修会（平成28年11月11日（金））

場所：とかち広域消防局帯広消防署3階屋内訓練場

主催：帯広市町内会連合会、帯広市

参加：107名

内容：避難所運営ゲーム（HUG）北海道版～Dおはぐ～

講師：北海道大学大学院工学研究院 准教授 森 太郎 氏

## ○防災グッズ展（平成29年1月10日（火）～13日（金））

場所：市役所1階市民ホール

見学者：896名

展示内容：非常持出品、非常食料、冬の防災用品、家屋転倒防止器具、市備蓄品の展示 等

## ○冬季防災訓練（平成29年1月28日（土）～29日（日））

場所：帯広市立稲田小学校

主催：十勝建築災害対策協議会、帯広市

参加：市民107名、関係機関120名 合計227名

協力機関：北海道大学、（公社）帯広地方隊友会帯広連合支部 他

訓練内容：避難所開設訓練、救助救出訓練、車両暴風雪サバイバル、応急手当訓練、防災クイズ、グループ研修、親子防災教室、避難所宿泊体験 他

### 3 防災体制の充実

#### (1) 災害用備蓄資器材等の購入・更新

##### 【主な購入備品】

- アルファ米の更新・購入（更新分 2,400 食、災害使用補充分 2,250 食）
- 野菜がゆの更新・購入（1,200 食）
- 粉ミルク（アレルギー疾患対応）の更新（8.8kg）
- 消火器の更新（35 本）
- 毛布の購入（1,500 枚）
- アルミマットの購入（3,260 枚）
- 段ボールベッドの購入（10 床分）
- 段ボールパーテーションの購入（50 部屋分）
- 特設公衆電話の購入（52 台）
- ラジオの購入（52 台）

#### (2) 災害時の広報・通信体制の充実

##### 【帯広市地域防災無線の概要】

統制局（統制台：総務部総務課）

簡易中継局（広野小学校）

半固定無線局 ～ 83 局

車載無線局 ～ 26 局

携帯無線局 ～ 11 局 合計 120 局

○地域防災無線の維持管理（保守点検実施）

○地域防災無線通信連絡訓練

日時：平成 28 年 12 月 5 日（月）～ 9 日（金）

対象：地域防災無線を設置する全施設

○広報車用車載スピーカーセットの購入（既存車両 3 台に取付）

○J-ALERT による緊急地震速報配信訓練（全国一斉訓練）

日時：平成 28 年 11 月 4 日（金）

対象：市内全小中学校、南商業高校

#### (3) 自主防災組織の育成

○帯広市町内会連合会と連携し、自主防災組織の結成と育成を積極的に推進

33 対象組織中、現在 26 組織が組織化

○防災活動助成事業（平成 29 年 2 月 1 日現在）

自主防災組織の防災活動を一層推進し、地域防災力の向上を図るため、町内会が企画・実施する防災研修会や訓練等に対し、費用の助成を行う。

区分	自主防災組織	助成額	助成団体数
連合町内会	新規結成又は結成済	15,000 円	41 団体 (うち連合町内会：4)
単位町内会			

○防災講師派遣事業（平成 29 年 2 月 1 日現在）

自主防災組織等が実施する防災講演会に講師を派遣する。

実施団体：12 団体

参加人数：489 人

○職員による出前講座の実施状況（平成 29 年 2 月 1 日現在）

実施団体：56 団体

参加人数：2,142 人

○親子防災講座の実施状況（平成 29 年 2 月 1 日現在）

実施回数：19 回

参加人数：2,411 人

#### (4) 災害時要援護者対策

○災害時要援護者の登録状況（平成28年12月末現在）

2,683名が登録

○個別計画作成協議会の結成状況（平成29年2月1日現在）

6 連合町内会（むつみ、大空、やまと、西帯広、大正、西帯広ニュータウン地区連合町内会）、  
10 単位町内会の合計16の地区で結成

#### (5) 防災協定の締結

○災害時における物資供給に関する協定（平成28年4月20日）

NPO 法人コメリ災害対策センター

○災害時における福祉避難所の使用に関する協定（平成28年7月12日）

社会福祉法人刀圭会

○災害時における柔道整復師の救護活動に関する協定（平成28年12月2日）

公益社団法人北海道柔道整復師会十勝ブロック

○災害時におけるはり師・きゅう師の救護活動に関する協定（平成28年12月2日）

十勝鍼灸師会

○帯広市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定（平成29年1月10日）

社会福祉法人帯広市社会福祉協議会

○災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定（平成29年2月15日）

株式会社セブン-イレブン・ジャパン